




	社長	環境管理責任者		事務局
承認			作成	

2011年度

EA21環境活動レポート

活動期間：2010年10月1日～2011年9月30日



※自社製品 YPA-3cm、5cm、8cm

山野井精機株式会社

2011年10月27日 発行

基本理念

当社は、金属製品の開発⇒設計⇒組立の一貫した生産体制のもと、“人に喜ばれる製品作り”を基本理念とし、今ある素晴らしい自然環境をこれからも残したい、より良い環境にしたいという願いから、社員一人一人が自主的に環境活動への取り組みを進め資源の節約、循環型社会の構築に努めます。

環境方針

- ① 環境関連法規制及び当社が同意するその他の要求事項を遵守
- ② 二酸化炭素排出量の削減(エネルギーの節約)
- ③ 循環型社会の構築の為に、廃棄物の削減と分別処理の徹底
(紙類・ウエス等の使用量の削減とリサイクル推進)
- ④ 水資源の節約
- ⑤ 環境に配慮した製品の開発・販売促進
- ⑥ 資源の有効利用を図るため、不良品低減への取組
- ⑦ 事務用品のグリーン購入の推進
- ⑧ 環境目標・活動計画を策定して実行すると共に、定期的に見直します
- ⑨ この方針を全社員に周知して実行すると共に、一般に公開します

平成20年1月7日
山野井精機株式会社
代表取締役社長 山野井 周一

商号	山野井精機株式会社
所在地	本社・倉庫 / 〒300-2347 茨城県つくばみらい市豊体1670-3 TEL:0297-58-1211(代) FAX:0297-58-1215 牛久工場 / 〒300-1283 茨城県牛久市奥原町1650-10 TEL:029-875-2121(代) FAX:029-875-2123 (工場統合により本社事務機能を牛久工場に移動) 田園倉庫 / 〒300-2347 茨城県つくばみらい市豊体562-10
設立	昭和43年10月
資本金	8,000万円
代表者	代表取締役社長 山野井 周一
従業員数	59名 (2011年9月30日現在)
環境管理責任者	品質管理課 部長 坂本 浩光
EA21事務局	営業課 山野井 智広
事業内容	ファイル・バインダーの製造と販売、順送式金型の設計・製作と販売、及び自動組立機の製造と販売



Xバインダー



金型(設計・製作)

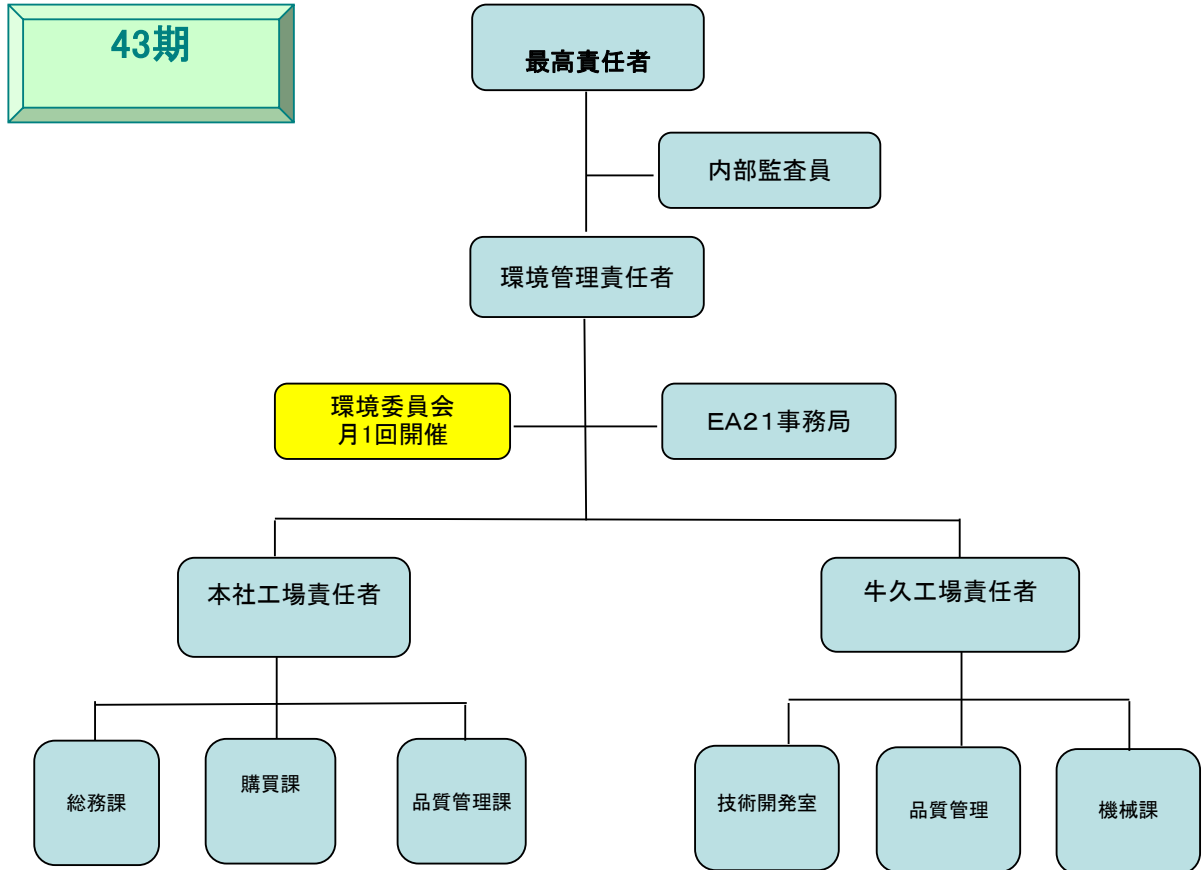


カードケース(マグネシウム製)

事業規模

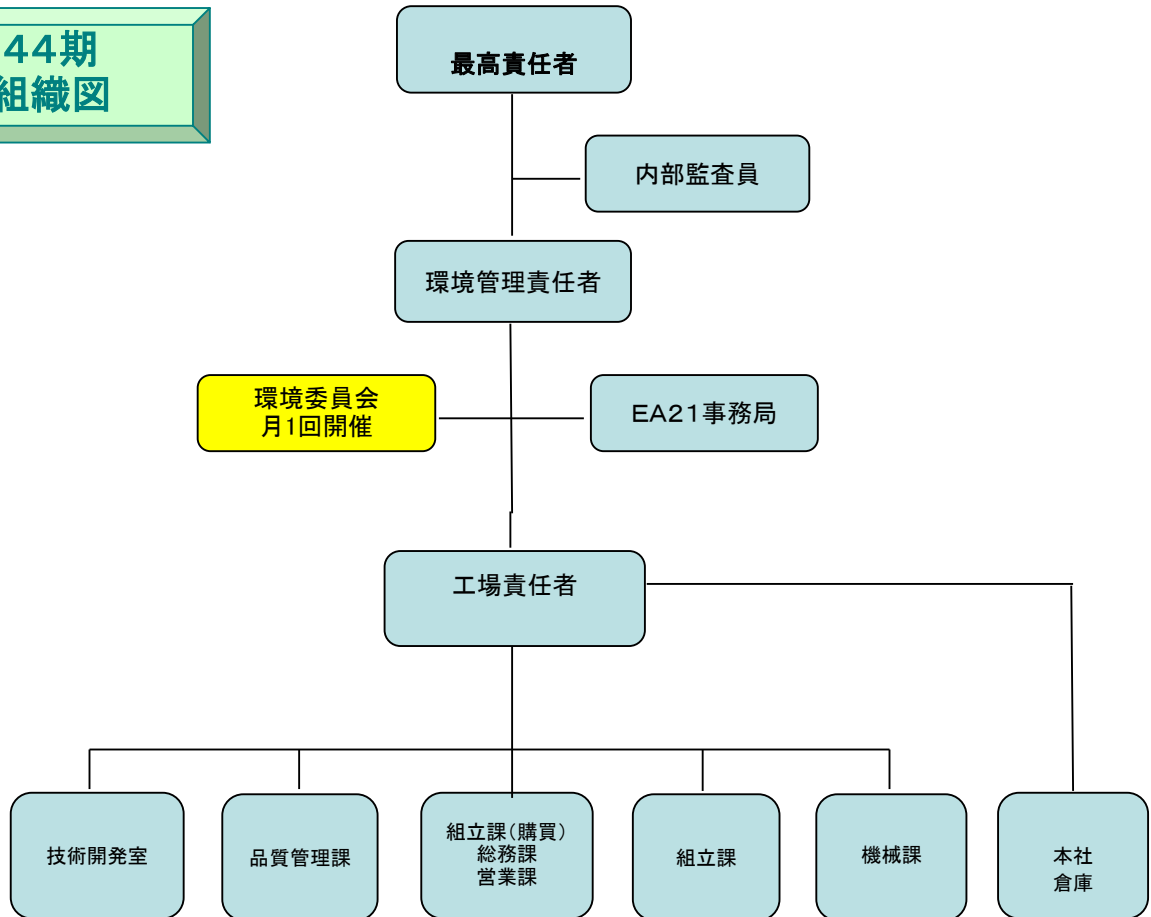
活動規模	単位	2008年度(第40期)	2009年度(第41期)	2010年度(第42期)	2011年度(第43期)
主製品生産量	t	1,667	1,035	881	537
売上高	百万円	1,504	997	750	672
従業員	人	108	91	63	59
床面積	m ²	8,336	8,336	7,257	7,257

* 事業規模の期表示 : 前年10月1日～当年9月30日までの期間を1期とする



役割分担

最高責任者	①環境方針の策定 ②EA21の実行に必要な資源(人・物・金)の用意 ③EA21の全体的な取り組み状況を評価・見直しをし必要な指示を行う
環境管理責任者	①EA21環境経営システムの構築と運用 ②環境委員会を開催する ③管理者への環境教育 ④EA21全体の見直しに必要な情報収集(環境経営システムが有効に機能しているか、環境への取り組みは適切か、活動計画の達成状況等)と社長への報告
各工場責任者	①EA21環境経営システムの運用 ②工場ごとの環境活動計画の策定と進捗管理
各課の推進員	①担当課の環境教育推進 ②担当課の活動計画の策定と具体的な取り組み内容を実践し推進する ③環境活動結果の報告
一般従業員	①環境方針を理解して、環境保全への取組重要性を認識する ②決められたことを守り、自主的・積極的に活動へ参加する ③法規制等認識する
内部監査員	* 下記事項を第三者的に監査・評価し、結果を代表者及び環境管理責任者に報告 ①環境経営システムがガイドラインの要求事項に適合しているか ②環境目標が達成されているか(達成できるか) ③環境活動計画が適切に実施され、パフォーマンスが向上しているか
環境委員会	①環境活動計画の進捗管理 ②環境に関する問題点の提起と解決策の検討 ③その他
事務局	①全体的な見直しの為に、必要なデータを集計する ②環境活動結果の取りまとめ ③環境活動レポートの作成 ④その他EA21に関する全般的事項

44期
組織図

役割分担

最高責任者	①環境方針の策定 ②EA21の実行に必要な資源(人・物・金)の用意 ③EA21の全体的な取り組み状況を評価・見直しをし必要な指示を行う
環境管理責任者	①EA21環境経営システムの構築と運用 ②環境委員会を開催する ③管理者への環境教育 ④EA21全体の見直しに必要な情報収集(環境経営システムが有効に機能しているか、環境への取り組みは適切か、活動計画の達成状況等)と社長への報告
各工場責任者	①EA21環境経営システムの運用 ②工場ごとの環境活動計画の策定と進捗管理
各課の推進員	①担当課の環境教育推進 ②担当課の活動計画の策定と具体的な取り組み内容を実践し推進する ③環境活動結果の報告
一般従業員	①環境方針を理解して、環境保全への取組重要性を認識する ②決められたことを守り、自主的・積極的に活動へ参加する ③法規制等認識する
内部監査員	* 下記事項を第三者的に監査・評価し、結果を代表者及び環境管理責任者に報告 ①環境経営システムがガイドラインの要求事項に適合しているか ②環境目標が達成されているか(達成できるか) ③環境活動計画が適切に実施され、パフォーマンスが向上しているか
環境委員会	①環境活動計画の進捗管理 ②環境に関する問題点の提起と解決策の検討 ③その他
事務局	①全体的な見直しの為に、必要なデータを集計する ②環境活動結果の取りまとめ ③環境活動レポートの作成 ④その他EA21に関する全般的事項

環境目標とその実績

環境目標		基準年:2007年度 (第39期) 実績値	単位	2011年度 環境目標	2011年度 目標値	2011年度 実績	達成度合 (%)	2012年度 環境目標	2013年度 環境目標
使用量の削減 エネルギー	電気	1,058,520	kWh	-4%	1,016,180	543,144	*1 -46.6	-5%	-6%
	ガソリン	5,842	ℓ	-4%	5,610	5,810	3.6	-5%	-6%
	軽油	7,006	ℓ	-4%	6,726	1,545	-77.1	-5%	-6%
	灯油	3,067	ℓ	-4%	2,944	1,775	-39.8	-5%	-6%
	LPGガス(基準年:2009年度)	8,421	kg	-2%	8,251	8,749	6.1	-3%	-4%
二酸化炭素排出量の削減		484,544	kg-CO ₂	-4%	465,162	253,539	-45.5	-5%	-6%
廃棄物の削減(可燃・不燃ゴミ:単純焼却)		6,534	kg	-4%	6,273	9,038	44.1	-5%	-6%
(金属クズ等:再生利用)		714,501	kg	-4%	685,921	331,720	-51.7	-5%	-6%
(廃油:再生利用)		2,400	ℓ	-4%	2,304	3,010	30.7	-5%	-6%
リサイクル品(新聞紙・ダンボール・PPハット・PPコンテナストレッチフィルム)(基準年:2009年度)		19,179	kg	100%リサイクル	-	15,078	*2 100	100%	100%
水使用量		1,271	m ³	-2.0%	1,246	806	-35.3	-2.5%	-3.0%
環境関連法規制の遵守		-	-	-	100%	100%	100	100%	100%
環境に配慮した製品の開発		-	-	-	1製品	2製品	-100	1製品	1製品
環境に配慮した製品の販売促進		71.0	t	+4%	73.8	117	59.1	+5%	+6%
不良品低減への取組[標準工程外作業の短縮]		-	-	-	-	手直し時間報告 240H(21.8H/月)	-	対前年実績-1%	対前年実績-1%
グリーン購入の推進[随時商品切替]		-	-	-	随時商品切替	随時商品切替実施	*4	随時商品切替	随時商品切替

注) *1)購入電力 温室効果ガス排出量 [排出係数0.378(kg-CO₂/kWh)]

*2)100%リサイクル実施 ※2009年度から「PPコンテナ」も全てリサイクル処理とした

*3)各課からの不良報告(標準外工程作業の短縮と手直し作業時間の報告、環境委員会議事録掲載) また月1で品質会議を行い原因と対策 44期より同日開催

*4)グリーン購入 グリーン購入品・詰替え出来る商品を購入・推進

主要な環境活動計画の内容と達成状況・評価・今後の取組内容

環境目標	達成状況(22/10~23/9)	達成方法	評価・今後の取組内容
1) エネルギーの削減 【二酸化炭素排出量の削減】	目標: 465,162kg-CO ₂ 実績: 253,539kg-CO ₂ 目標値より (211,623kg-CO ₂ の削減)	①エコ提案による無駄な電気の見直し ②水銀灯・蛍光灯の最適利用 ③温度計による室内温度徹底・扇風機 ④充電式フォークリフトの使用増 ⑤その他(昨年同様の活動継続)	◇電気: ①エコ提案による使用電力見直しがされ、削減取組をした ◇電気: ②日中の明るい時間帯は使用しない、蛍光灯の間引き ◇軽油: ④エンジン式のフォークリフトの使用をおさえた ◆LPG: ③昨年同様の猛暑で冷房使用量が増えた ☆積極的にエコ提案による節電・CO ₂ 削減に取り組む
2) 廃棄物の削減 【廃棄物排出量の削減】	目標: 694,498kg 実績: 343,768kg (350,730kgの削減)	①ゴミ分別の徹底 ②材料の最適利用 ③災害による影響・統合による廃棄物 ④その他(昨年同様の活動継続)	◆③震災による荷崩れ、建物破損で廃棄物 増 ◆③牛久工場に統合、引越しによる不要な物あり 増 ◇紙類は出来るだけ古紙として分別 ☆分別強化(特に紙類はリサイクルの徹底)
3) 水資源の節約 【総排出量削減】	目標: 1,246m ³ 実績: 806m ³ (440m ³ の減)	①節水 ②その他(昨年同様の活動継続)	◇①ウエス・軍手等の洗濯機使用をやめた ◇①緑地帯の水撒き回数を減らした ☆引続き活動を継続
4) 環境に配慮した製品の開発	目標: 1製品 実績: 2製品 販売 来春	①YPD・YPEの新製品化(自社開発商品) (メッキ工程の削減した商品)	◇製品化に向け、製作中 来年までに販売予定 ◇海外との価格差があるが、made in japanを売りに販売 ☆2012年春に完成品販売
5) 環境に配慮した製品の販売促進 * YPシリーズ(YPA・YPB・YPC)	目標: 73.8t 実績: 117t (43.2tの増)	①通信販売カタログ掲載 (アスクル・たのめ〜る・ネットリコー・その他)	◆海外製品 安価版が増加したため、国内生産量が減 ☆2012年春に完成品販売
6) 不良品低減への取組	工程外作業 手直し作業 21年 1,137h 22年 324h 23年 240h	①工程外作業のデータ収集 ②品質管理からの不良・廃棄データ ③その他(昨年同様の活動継続)	◇①データ収集と情報の共有で不良を未然に防ぐことができた ◆②手直し時間短縮となるが、生産量減の影響もあり ◇③活動継続により連絡、報告、相談を徹底してきた ☆引続き活動を継続・品質レベル向上するための取組
7) グリーン購入の推進	事務用品: 詰替え化推進	①事務用品全般のグリーン購入推進 ②注文時にグリーン購入かどうか再確認	◇①使用頻度の多いものから切り替え実施 ◇①新たにグリーン購入(修正液・修正テープ詰替・マジック類・ペン類) ◇グリーン購入リスト作成 ◆グリーン購入品ではなく、使い慣れた商品を購入することもあり ☆グリーン購入の推進と購入前にチェック

①内部監査

今年で4年目が終了し、前回の内部監査より不適合件数は減少した。今年度は組織変更の引継ぎが無かったり、緊急時対応訓練(牛久)を未実施でした。定期的に計画を見直したり、目標を達成するために組織体制を確認することが必要ではないだろうか。システムは定着してきているが、より一層の管理体制の引き締めが必要である。更なる向上と継続を期待する。

②経営者による全体評価と見直しの結果

EA21責任者・推進員・事務局・内部監査委員の積極的な活動により多くの目標達成することが出来ました。また未達成項目については改善・改良を行い、引き続き活動を推進することで、従業員の見本になってもらいたい。今後も全従業員一人一人の理解と協力により、EA21活動を確実に取り組んでください。

③事務局による全体評価(感想)

今年の災害(地震・台風)による建物破損、荷崩れなどにより廃棄物が増加したが、目標はクリアすることが出来ました。普段より分別の徹底に努めた結果だと思えます。また削減目標を達成する中、LPガス・ガソリンの目標達成することが出来ませんでした。来期はすべての項目で削減目標を達成するべく活動します。

① 当社に適用される環境関連法規の遵守状況

No.	法規名	遵守事項	遵守状況
1	水質汚濁防止法	油流失事故時の知事への届出	該当なし
2	浄化槽法	年1回の保守点検及び清掃	○
3	振動規制法	特定施設の設置届出、規制基準遵守	○
4	騒音規制法	特定施設の設置届出、規制基準遵守	○
5	廃棄物の処理及び掃除に関する法律	産業廃棄物の保管管理・マニフェストの管理 実績報告書の提出	○
6	家電リサイクル法	適正廃棄処理	○
7	消防法	灯油タンクの届出、市町村火災予防条例規制基準遵守 消防訓練実施	○
8	公害防止組織法	公害防止統括者及び管理者の選任と届出	○

上記の環境関連法規を遵守しており、違反はありませんでした。

② 環境関連訴訟等の有無

環境関連訴訟に関して過去3年以上1件も発生しておりません。

●ペットボトルのキャップの収集活動

【実績】 ペットボトルのキャップ : 3,600個 (昨年より1,600個減)

【累計】 キャップ 11,600個 ワクチン 14.5人分

3年目となる収集活動は従業員のマイボトル、マイ水筒が増え、キャップ回収が減る。

●自動販売機を節電機に変更予定12月中

●除草活動

両工場敷地内、駐車場の除草作業を実施



牛久工場



本社

●社会貢献活動

・牛久工場(奥原工業団地周辺)ゴミ拾い実施



・本社工場周辺除草作業・ゴミ拾い実施

